

記入例（新規申請者）

（表）

申請日現在の年齢を記入

貸与希望期間

開始希望年月～卒業

予定年月まで

清流の国ぎふ大学生等奨学金貸与申請書 <input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 継続						
ふりがな しょうかく つとむ		(満 19 歳)		奨学金の貸与希望期間		
氏 名 奨学 勉		平成 14 年 4 月 8 日生		令和 3 年 4 月から令和●●年 3 月まで ●年●月間		
在学する大学等	<input type="checkbox"/> 国公立 <input checked="" type="checkbox"/> 私立	<input checked="" type="checkbox"/> 大学 <input type="checkbox"/> 短期大学 <input type="checkbox"/> 高等専門学校 <input type="checkbox"/> 専修学校	(大学等の名称) 清流の国大学 (学年) 1学年(4年制大学) (学部等の名称) 教育学部		(卒業予定) 令和●●年3月	
卒業した高等学校等	(高等学校等の名称) 岐阜県立清流高等学校					
本人	現住所	※自宅 寮 <u>下宿</u> 間借 その他 () 電話番号 090 (0000) 0000 〒100-0006 東京都千代田区有楽町2-10-1 コーポミナモ 31号室				
家族	現住所	※自宅 寮 <u>下宿</u> 間借 その他 () 電話番号 090 (000) 0000 〒500-8570 岐阜県岐阜市藪田南2-1-1 親権者・奨学 勤 奨学 知子				
申請者を除く家族の状況	続柄	氏 名	年 齢	職 業	勤 務 先	年収(税込)
	祖母	奨学 清子	78歳	無職	-	0円
	父	奨学 勤	50歳	会社員	〇〇株式会社	600万円
	母	奨学 知子	45歳	パート	△△株式会社	100万円
	兄	奨学 学	21歳	大学生	□□大学(私立・下宿)	
	妹	奨学 励子	12歳	小学生	☆☆小学校(通学)	
(卒業後に岐阜県でどのように活躍したいか具体的かつ詳細に記入してください。)						
※審査に影響することがあります。くわしくていねいに記入してください。						

建物名等省略せず部屋番号まで正確に記入

平日の日に連絡がつきやすい連絡先を記入

申請者が未成年の場合に親権を行う者の氏名を記入

年収は収入があるもの全員記入。書類の添付は、主たる家計支持者のみで良い。

住民票に記載のある人で、本人と生計を同一にする家族のみを記入。
別居していても同一生計であれば記入、住民票の添付が必要です。

<例>

含める……………単身赴任

就学者の別居

含めない……………別生計の兄弟姉妹

高校生・専門学生・大学生・専修学生は、収入基準額算定のために下記を必ず記入する。

① 国公立か私立② 通学か下宿

※大学院生も同様に明記。(大学院生は控除対象外。)

備考

- 該当する□の中に✓印を記入してください。
- 家族欄は、申請者が未成年である場合に親権を行う者又は未成年後見人の住所及び氏名を記入すること。

記入日(必ず募集期間内の日付で)

ここで押す印鑑は、貸与決定後の誓約書・借用書等で
同一のものを使用する必要があるため控えておくこと。

(裏)

上記のとおり、奨学生として奨学金の貸与を受けたいので申請します。

令和3年 ●月●●日
岐阜県知事 古田 肇 様

ふりがな しょうがく つとむ
氏 名 奨学 勉 (奨学)

私は、上記申請者が奨学生として採用された場合にはその連帯保証人として奨学金の貸与及び償還
について申請者本人と連帯して責任を負います。

なお、破産手続開始の決定は受けておりません。

新規申請時、申請者が未成年の場合は親権者。

成年の場合は生計が別の者。

印鑑登録証明書と同一の印鑑を押すこと。

下記 備考参照

連帯保証人

ふりがな
氏 名
現 住 所

しょうがく すすむ
奨学 勤 (奨学)

〒500-8570

岐阜県岐阜市藪田南

2-1-1

電話番号

058-000-0000

生年月日

S44年 4月10日生

申請者との続柄

父

職業

会社員

住所の記入漏れ

注意！！

添付書類

- 1 大学等に在学することを証明する書類
 - 2 県内の高等学校等を卒業し、又は修了したことを証明する書類(※1)
 - 3 申請者(申請者が未成年である場合は、親権を行う者又は未成年後見人を含む。)の戸籍抄本(※1)及び住民票
 - 4 学業成績を証明する書類
 - 5 生計を維持する者の収入の年額を証明する書類
 - 6 連帯保証人の印の印鑑登録証明書(※2)
- ※1は継続貸与申請時には添付不要
※2は継続貸与申請時には新規貸与申請時若しくは連帯保証人変更時から印鑑登録の変更がない場合は添付不要

備考

- 1 申込者及び連帯保証人の氏名等は自署すること。
- 2 連帯保証人は、独立の生計を営む成年者であること。
- 3 申請者が未成年者であるときは、連帯保証人は、親権を行う者又は未成年後見人とする。
- 4 連帯保証人の印は、印鑑登録を受けたものを押印すること。

※改元日以降の日付を「平成」と表示している場合は、新元号の日付に読み替えるものとする。